

## 第2章 町での 取り組み

# ごみもリサイクルで資源!

対象品目も徐々に増やしながら、資源化を図っています

### 減量化に向けて

- 町では、ごみの減量化に向けてさまざまな取り組みを行っています。
- 分別収集は他市町村より早く実施し、24種類と細分類している
- コンポスト容器や生ごみ処理機の購入費の補助
- 学校給食生ごみなどの資源化
- 牛乳パック・段ボールの拠点回収
- 食品のトレー・お菓子等の袋・古着・毛布の施設回収
- 地域の自治会や子供会・育成会等による資源物集団回収への助成
- 町内19か所で資源ごみ、不燃ごみの収集および指導
- 可燃ごみ、不燃ごみ（資源ごみ）の分別と出し方などのチラシを配布し「分別徹底の指導」「生ごみの水切りの徹底」の呼びかけ

□平成16年にISO14001を認証取得し、組織として環境問題への取り組み

□14000シリーズを考えている町内企業に奨励金交付

また、「可燃ごみの中に「ごみ」として入れられている「プラスチック容器包装」の分別収集の充実や雑紙類の施設回収などの見直しについての検討をしています。しかし、行政だけの取り組みだけでは、ごみの減量はできません。皆さん一人ひとりが意識をしていただき、明和町の良好な環境を次世代に引き継いで行きましょう。

**ごみを減らす工夫をしてみましよう**

ごみを減量するためには、ごみの分別を徹底し、焼却するごみの中から資



ガールスカウトによる清掃活動

源ごみをなくすことです。

可燃ごみの中に入れてられているプラスチック容器包装（トレー・お菓子の袋）を分別することで約10%のごみを削減することができます。

今よりほんの少し手間を加えるだけで、限りある資源を有効活用し、環境に優しい町へとつながります。

実際にはどうすればよいの

牛乳パックは…

中を洗って乾かし、切り開いて丈夫なひもでしばって出してください。

牛乳パック 6枚が  
トイレットペーパー 1個に

古紙は大切な資源なのです

